

各位

会社名	株式会社昭文社ホールディングス
代表者名	代表取締役社長 黒田 茂夫
(コード番号)	9475 東証スタンダード)
問合せ先	取締役管理本部長 加藤 弘之
T E L	0 3 - 3 5 5 6 - 8 1 7 1

特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異ならびに 個別業績の前期実績値との差異のお知らせ

当社は、2024年3月期決算におきまして特別損失の計上を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、2023年11月6日に公表の2024年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値との差異ならびに2024年3月期の個別業績と前期実績値との差異につきましてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

長期にわたったコロナ禍については、今後の事業環境に及ぼす懸念がほぼ払拭されたものと考えております。ただ、現在、数十年ぶりともいわれる歴史的水準の円安が進行しており、こうした状況は、インバウンド消費を急拡大させ国内観光市場の活性化をもたらす反面、同時に宿泊費高騰をはじめとする観光地での物価高やオーバーツーリズムの原因ともなっており、日本人の国内旅行意欲を委縮させかねない側面もあります。円安はもちろんアウトバウンド市場にとって逆風であり、日本人旅行者を主たる顧客とする当社グループ事業において、かかる歴史的円安状態の継続は今後の業績に及ぼす懸念材料ともなっており、次期(2025年3月期)においても上記のような不安定な事業環境下にあることを踏まえ、当社グループが保有する固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、43百万円の減損損失を計上することといたしました。また、上記に加え、当社グループが保有する投資有価証券の一部について、2024年3月末時点で直近の実績及び事業計画に基づき、実質価額を評価した結果、取得価額と比較して大幅に下落したため、当期決算において46百万円の投資有価証券評価損を計上するなど、合わせて89百万円の特別損失を計上いたしました。

2. 通期連結業績予想と実績値との差異

(1) 2024年3月期連結業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,370	80	150	1,380	75.92
当期実績(B)	6,410	437	519	1,771	97.44
増減額(B-A)	40	357	369	391	
増減率(%)	0.6	446.9	246.4	28.4	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	5,553	132	234	30	1.66

(2) 差異の理由

前回発表予想は、新型コロナウイルス感染症流行が事業環境に及ぼす影響がほぼ払拭されることを織り込んだ予想としており、売上高においては概ね予定通りの水準にて着地いたしました。なお、当社グループはこれまでコロナ禍を乗り越えるべくグループ事業再編・出版事業構造改革・DX 推進等の施策を矢継ぎ早に進める一方で、事業拠点体制の最適化及び拠点外部賃貸エリアの拡大等、オフィス空間の有効活用に関わる施策を並行して進めてまいりましたが、その一環として前回発表予想では、既存オフィスの修繕や一部事業所移転に関わる費用の計上を織り込んでおりました。しかしながらその実施が次期（2025年3月期）にずれ込むこととなったため、これを主たる要因として販売費及び一般管理費が減少いたしました。この結果、営業利益は前回発表予想より3億57百万円増加することとなり、これにともない経常利益において3億69百万円、親会社株主に帰属する当期純利益において3億91百万円、前回発表予想からそれぞれ増加いたしました。

3. 個別業績の前期実績値との差異

(1) 2024年3月期個別業績と前期実績値との差異（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A) (2023年3月期)	百万円 1,171	百万円 85	百万円 191	百万円 171	円 銭 9.43
当期実績(B) (2024年3月期)	1,345	144	233	1,749	96.22
増減額(B-A)	174	58	42	1,577	
増減率(%)	14.9	68.7	22.0	—	

(2) 差異の理由

当社は、顧客となる官公庁等がデータ制作等の業務委託を行う際に、当社が当該業務委託の契約窓口となり、当該取引の手数料収入を得る販売代理事業を行っておりますが、当期において顧客先より新たな業務委託案件の受注を獲得できたことが主たる要因で個別業績における売上高が1億74百万円増加いたしました。この売上増加にともない営業利益においては58百万円、経常利益において42百万円それぞれ増加いたしました。また、上記に加え、2023年10月20日付の「固定資産の譲渡、特別利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した固定資産売却益を特別利益として計上いたしました結果、当期純利益は前期から15億77百万円増加し、17億49百万円となりました。

以上